

演題登録番号	発表時間	演題番号	セッション名	査読期限	演題名
10025	12:55-13:23	A-1	A.気道内異物、腫瘍	発表5分・討論2分	慢性期と考えられる気管支異物による閉塞性肺炎に対し 左肺下葉切除を施行した1例
10013	12:55-13:23	A-2	A.気道内異物、腫瘍	発表5分・討論2分	気管支鏡下に高周波スネア切除で摘出した気管支過誤腫の1例
10004	12:55-13:23	A-3	A.気道内異物、腫瘍	発表5分・討論2分	歯牙脱落に対して局所麻酔下に軟性鏡を用いて異物除去を施行した一例
10000	12:55-13:23	A-4	A.気道内異物、腫瘍	発表5分・討論2分	モニトラックII®の代替品として用いられた小児用気管チューブの気道内脱落の一例
10009	14:08-14:43	B-1	B.感染症	発表5分・討論2分	閉塞性ショックを伴う急性膿胸に対して局所麻酔下膿胸腔搔爬術を施行した1例
10017	14:08-14:43	B-2	B.感染症	発表5分・討論2分	外科治療困難な肺癌術後有癭性膿胸に対しEWSによる保存的加療を行った一例
10016	14:08-14:43	B-3	B.感染症	発表5分・討論2分	肺エキノコックス症に対し、胸腔鏡下に根治手術を行った1例
10026	14:08-14:43	B-4	B.感染症	発表5分・討論2分	転移性肺腫瘍との鑑別を要した肺クリプトコッカス症の一例
10024	14:08-14:43	B-5	B.感染症	発表5分・討論2分	EWSが長期留置となった2症例
10002	15:33-16:01	C-1	C.気道狭窄	発表5分・討論2分	化学療法が奏功しステントを抜去した縦隔発生悪性リンパ腫に生じた気管腫瘍瘻の1例
10006	15:33-16:01	C-2	C.気道狭窄	発表5分・討論2分	気道狭窄で再発したEGFR遺伝子変異陽性肺癌に対しクライオバイオブシーを行った一例
10008	15:33-16:01	C-3	C.気道狭窄	発表5分・討論2分	Yステント留置で瘻孔の縮小が得られ、退院に至った食道癌術後胃管気管瘻の一例
10019	15:33-16:01	C-4	C.気道狭窄	発表5分・討論2分	悪性リンパ腫の気道狭窄に対してDumon stentを留置し、化学療法後に抜去し得た1例
10011	16:06-16:34	D-1	D.腫瘍	発表5分・討論2分	超音波内視鏡にて大動脈浸潤を否定し切除と判断された左下葉肺癌の一例
10015	16:06-16:34	D-2	D.腫瘍	発表5分・討論2分	1回の気管支鏡検査で診断し得た腺癌と扁平上皮癌の同時多発肺癌の1例
10018	16:06-16:34	D-3	D.腫瘍	発表5分・討論2分	喀血を契機に発見され、非典型的な画像所見を示した肺腺癌の1例
10012	16:06-16:34	D-4	D.腫瘍	発表5分・討論2分	胸腔鏡下に切除し得た中縦隔神経鞘腫の一例
10023	17:19-17:54	E-1	E.内視鏡診断	発表5分・討論2分	クライオバイオブシー導入初期における手技上の課題と工夫の検討
10020	17:19-17:54	E-2	E.内視鏡診断	発表5分・討論2分	クライオバイオブシーにより特発性胸膜肺実質線維弾性症と診断した1例
10021	17:19-17:54	E-3	E.内視鏡診断	発表5分・討論2分	超音波気管支鏡ガイド下結節内鉗子生検（EBUS-IFB）を併用することで確定診断に至った2例
10007	17:19-17:54	E-4	E.内視鏡診断	発表5分・討論2分	EBUS-TBNAにて診断困難であった縦隔リンパ節結核に対するEBUS-IFBによる確定診断の一例
10003	17:19-17:54	E-5	E.内視鏡診断	発表5分・討論2分	EBUS-TBNAを施行後、胸腔鏡下胸膜生検で診断したHodgkinリンパ腫の1例
10001	17:59-18:27	F-1	F.特殊な疾患	発表5分・討論2分	HTLV-1関連細気管支・肺胞異常症の1例
10014	17:59-18:27	F-2	F.特殊な疾患	発表5分・討論2分	健診で発見された中高年の気管支閉鎖症の1例
10022	17:59-18:27	F-3	F.特殊な疾患	発表5分・討論2分	ベンラリズマブによりステロイド減量・中止が可能であった気管支喘息合併再発慢性好酸球性肺炎の一例
10005	17:59-18:27	F-4	F.特殊な疾患	発表5分・討論2分	横隔膜交通症に対し、胸腔鏡・腹腔鏡下に横隔膜縫縮術を施行した一例